

校長室だより No.9

コロナウィルス感染をみんなで防ごう3

2021年9月5日 柏市立土小学校 校長 梅津健志

明日から給食が始まります。食事中はマスクをはずすため、黙食の徹底を行っていきます。子供たちへの感染が懸念される中、給食時間の過ごし方をどのようにすればよいか、いろいろと考えてきました。全校が同じルールに従って統一されていること。1年生から6年生に対応できること。学校の危機的状況で教職員に余力はなく感染リスクを避けて外部支援をお願いできること。土小ならではの取組みであること。というように、方法を探ってきました。

その結果、明日からの給食の時間は次のように行うこととします。

12:25～12:35 マスクを着用し、しゃべらず黙って準備を行う。

12:35～12:55 マスクをはずして 食事をする。終わったらマスクをする。

この食事をしている時間の中、12:35分から12:50分の15分間は、土小学校で20年前から読み聞かせや本の楽しさをあじわわせてくださるボランティアの「青い鳥」と「おはなしひろば」の有志の方々に、交代で放送室から読み聞かせをしていただくことになりました。1学期までは、BGMが流れていましたが、様子を見ると話をしてしまう子がいました。本を読んで聞かせてくださる方がいるということは、読んでくださる方への配慮、それを聞いている友だちへの配慮、の気持ちが働き、どの子も話しかけることを止めると考えています。これは、土小の6年間で育てる9つの資質・能力のうちの「他者のことを知ろうとしたり、考えたりできる」という力を育てることにもつながります。明日、各担任から指導をしますが、お家でも明日からの給食時間は、「読み聞かせを聞きながら黙って食べるのだよ」「あなたたちのためにボランティアの方が協力してくれるのだよ」と子どもたちに伝えていただきたいと思います。

12:55～13:05 後片付け（片付けに時間を有する低学年は少し早めに動く）

このような形で給食時間の感染リスクを0にできるよう、全校で一致した取組みを実施します。本来食事は楽しく会話をしながら摂るべきところですが、黙食という生活習慣をしばらくの間は身に付けなければなりません。ご家庭での食事の際も、寂しいことですが、黙食習慣につながる工夫をしていただけると幸いです。感染防止は一致団結した取組みで乗り越えていきましょう。